

### 3 特別会計

#### 1) 概況

#### 特別会計歳入歳出決算総括

(単位：円、%)

区分 特別会計名	予算現額 (A)	歳入		歳出		歳入歳出 差引額 (B-C)	
		決算額 (B)	執行率 (B/A)	決算額 (C)	執行率 (C/A)		
交通事業	209,467,000	209,447,416	99.99	209,447,416	99.99	0	
国民健康保険事業	7,156,035,000	7,182,596,425	100.37	7,047,456,066	98.48	135,140,359	
魚市場事業	121,336,000	107,927,799	88.94	106,112,799	87.45	1,815,000	
下水道事業	16,460,866,420	7,890,051,198	47.93	7,883,291,948	47.89	6,759,250	
漁業集落排水事業	93,705,000	67,982,581	72.54	67,982,581	72.54	0	
公共用地 先行取得事業	517,400,000	517,337,487	99.98	517,337,487	99.98	0	
介護 保険 事業	保険事業勘定	4,737,598,000	4,738,733,189	100.02	4,736,702,015	99.98	2,031,174
	介護サービス 事業勘定	9,144,000	9,140,639	99.96	9,140,639	99.96	0
後期高齢者医療事業	640,470,000	651,346,685	101.69	639,964,885	99.92	11,381,800	
北浜地区復興 土地区画整理事業	479,000,000	80,988,096	16.90	80,988,096	16.90	0	
藤倉地区復興 土地区画整理事業	229,231,000	120,496,882	52.56	120,496,882	52.56	0	
合計	30,654,252,420	21,576,048,397	70.38	21,418,920,814	69.87	157,127,583	
前年度合計	21,922,801,000	19,789,779,006	90.27	19,630,947,589	89.54	158,831,417	
対前年度 比較増減	増減額	8,731,451,420	1,786,269,391	-	1,787,973,225	-	△ 1,703,834
	増減率	39.8	9.0	-	9.1	-	△ 1.1

予算現額 30,654,252,420 円に対し、歳入決算額 21,576,048,397 円(執行率 70.38%)、歳出決算額 21,418,920,814 円(執行率 69.87%)、歳入歳出差引 157,127,583 円の黒字で決算されている。

本年度の決算額を前年度と比較すると、歳入では 1,786,269,391 円(9.0%)の増収、歳出では 1,787,973,225 円(9.1%)の支出増となり、歳入歳出差引額では前年度より 1,703,834 円(1.1%)減となっている。

各特別会計別にみると、国民健康保険事業 135,140,359 円、介護保険事業勘定 2,031,174 円、後期高齢者医療事業 11,381,800 円の黒字で決算となっている。また、魚市場事業で 1,815,000 円、下水道事業で 6,759,250 円の黒字となっているが、翌年度へ繰越すべき財源であるため、実

質歳入歳出は同額で決算されている。そのほかの特別会計については歳入歳出同額で決算されている。

次に各特別会計の市債発行高を示すと次表のとおりである。

特別会計市債発行高の内訳

(単位：円、%)

年度 特別会計名	前年度末 未償還高	平成25年度			未償還高 構成比率
		市債発行高	市債償還高	未償還現在高	
交通事業	34,016,316	0	11,136,204	22,880,112	0.1
国民健康保険事業	0	0	0	0	—
魚市場事業	109,120,285	9,700,000	1,578,057	117,242,228	0.4
下水道事業	33,304,778,146	2,589,700,000	3,520,077,647	32,374,400,499	97.1
漁業集落排水事業	197,181,030	800,000	14,633,277	183,347,753	0.5
公共用地 先行取得事業	842,700,000	300,000,000	508,000,000	634,700,000	1.9
介護 保険 事業	保険事業勘定	0	0	0	—
	介護サービス 事業勘定	0	0	0	—
後期高齢者医療事業	0	0	0	0	—
北浜地区復興 土地区画整理事業	—	0	0	0	—
藤倉地区復興 土地区画整理事業	—	0	0	0	—
土地区画整理事業	1,705,432,769	—	—	—	—
合計	36,193,228,546	2,900,200,000	4,055,425,185	33,332,570,592	100.0

\*土地区画整理事業は平成24年度で廃止されたことにより市債未償還残高は一般会計に帰属された。

特別会計全体での本年度の市債発行高は2,900,200,000円で、償還高は4,055,425,185円、未償還高は前年度より1,155,255,185円(3.3%)減少した33,332,570,592円となっている。

なお、各特別会計の本年度歳入歳出決算状況は次に示すとおりである。

## 2) 会 計 別

### (1) 交 通 事 業 特 別 会 計

#### ① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	209,467,000	209,447,416	212,995,181	△3,547,765	99.99
歳 出	209,467,000	209,447,416	212,995,181	△3,547,765	99.99
差 引	0	0	0	0	—

#### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率
平成25年度		209,467,000	209,447,416	209,447,416	0	0	100.00
平成24年度		213,016,000	212,995,181	212,995,181	0	0	100.00
25 対 24	増 減 額	△ 3,549,000	△ 3,547,765	△ 3,547,765	0	0	—
	増 減 率	△1.7	△1.7	△1.7	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると3,547,765円(1.7%)の減収となっている。その内容は表1に示すとおり、国庫支出金と諸収入は増となったが、事業収入と繰入金の減によるものである。

表1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増 減 額	増減率
事業収入	74,810,980	35.7	77,329,359	36.3	△2,518,379	△3.3
国庫支出金	55,347,005	26.4	49,371,644	23.2	5,975,361	12.1
繰 入 金	78,957,431	37.7	86,258,178	40.5	△7,300,747	△ 8.5
諸 収 入	332,000	0.2	36,000	0.0	296,000	822.2
合 計	209,447,416	100.0	212,995,181	100.0	△3,547,765	△ 1.7

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成25年度		209,467,000	209,447,416	0	19,584	99.99
平成24年度		213,016,000	212,995,181	0	20,819	99.99
25 対 24	増減額	△ 3,549,000	△ 3,547,765	0	△ 1,235	—
	増減率	△1.7	△1.7	—	△5.9	—

支出済額を前年度と比較すると 3,547,765 円(1.7%)の支出減となっている。その内容は表 2 に示すとおり、事業費が減少したことによるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、22,880,112 円となっている。

表 2 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名	年度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業費		197,748,804	94.4	201,296,569	94.5	△ 3,547,765	△ 1.8
公債費		11,698,612	5.6	11,698,612	5.5	0	0.0
合計		209,447,416	100.0	212,995,181	100.0	△ 3,547,765	△ 1.7

④ 事業内容

輸送人員と輸送貨物の5か年の推移は表3～4のとおりである。

表 3 輸送人員の推移

(単位：人、%)

区分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
輸 送 人 員	普通乗船利用者	117,172	107,967	112,037	107,798	104,987
	団体乗船利用者	7,539	6,061	2,320	5,377	5,162
	定期券利用者	53,600	57,350	37,958	44,539	43,700
	合計輸送人員	178,311	171,378	152,315	157,714	153,849

区分		年度				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
すう勢比率(%)	普通乗船利用者	100.0	92.1	95.6	92.0	89.6
	団体乗船利用者	100.0	80.4	30.8	71.3	68.5
	定期券利用者	100.0	107.0	70.8	83.1	81.5
	合計輸送人員	100.0	96.1	85.4	88.4	86.3

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。  
 2 すう勢比率は平成21年度を基準年度とした。

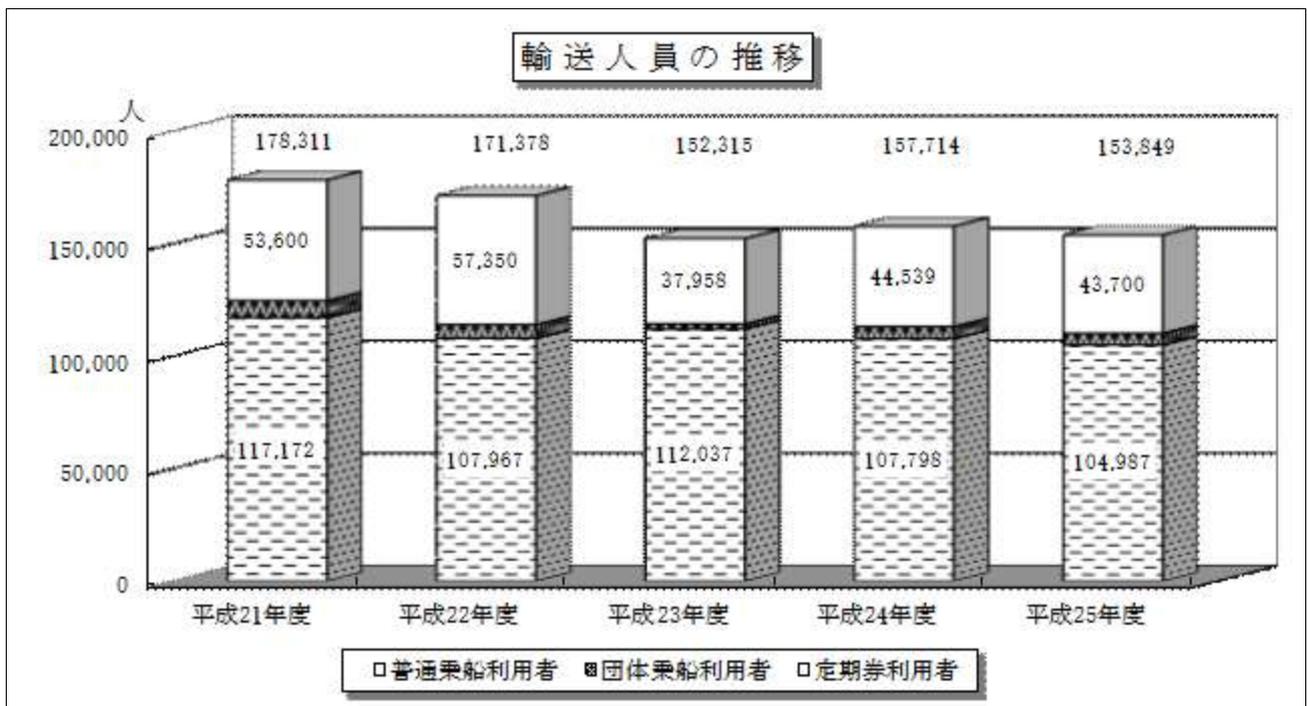
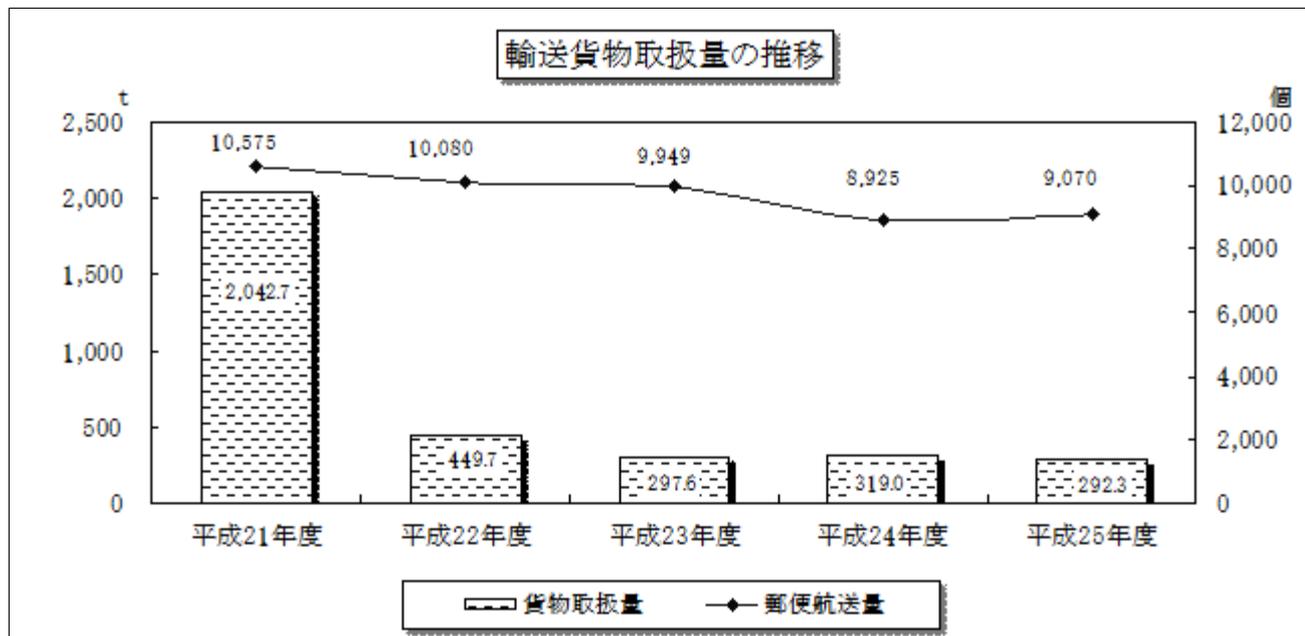


表4 輸送貨物取扱量の推移

区分		年度				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
貨取扱物量	貨物取扱(t)	2,042.7	449.7	297.6	319.0	292.3
	郵便航送(個)	10,575	10,080	9,949	8,925	9,070
すう勢比率(%)	貨物取扱量	100.0	22.0	14.6	15.6	14.3
	郵便航送量	100.0	95.3	94.1	84.4	85.8

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。  
 2 すう勢比率は平成21年度を基準年度とした。  
 3 平成22年度から貨物取扱量の計算方法に変更があった。



#### ⑤ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出同額の 209,447,416 円で決算されている。

本年度の輸送人員は 153,849 人で、前年度より 3,865 人(2.5%)減少している。その内訳は普通利用で 2,811 人(2.6%)、団体利用で 215 人(4.0%)、定期券利用で 839 人(1.9%)がそれぞれ減少したことによるものである。

歳入では、輸送人員の減少に伴い事業収入は 2,518,379 円(3.3%)減収となったが、国庫支出金で 5,975,361 円(12.1%)増収となったことにより、繰入金金を 7,300,747 円(8.5%)減少することができた。

浦戸島民の減少などによる乗船者数の減少傾向は続くと考えられることから、安定した事業運営のための新たな経営計画を策定されたい。

## (2) 国民健康保険事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引 135,140,359 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳入	7,156,035,000	7,182,596,425	7,536,108,855	△353,512,430	100.37
歳出	7,156,035,000	7,047,456,066	7,393,796,852	△346,340,786	98.48
差引	0	135,140,359	142,312,003	△7,171,644	—

### ② 歳入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成25年度		7,156,035,000	8,225,085,862	7,182,596,425	90,264,970	956,584,467	87.32
平成24年度		7,524,545,000	8,728,223,279	7,536,108,855	130,899,506	1,065,157,718	86.34
25 対 24	増減額	△368,510,000	△503,137,417	△353,512,430	△40,634,536	△108,573,251	—
	増減率	△4.9	△5.8	△4.7	△31.0	△10.2	—

(注) 収入済額は、還付を要する額(25年度 4,360,000 円、24年度 3,942,800 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では前年度より 353,512,430 円(4.7%)の減収となっている。その内容の主なものは表 1 に示すとおり、国民健康保険税 181,493,883 円(12.9%)などで増収となったが、国庫支出金 258,943,516 円(12.6%)、前期高齢者交付金 95,198,934 円(5.4%)、繰入金 77,743,402 円(11.2%)などが減収となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 40,634,536 円(31.0%)少ない 90,264,970 円となっており、地方税法第 18 条の規定の適用は 594 件となっている。

収入未済額は、前年度より 108,573,251 円(10.2%)少ない 956,584,467 円となっている。その主な内訳は、保険税収入の現年度分で 15,964,909 円(7.6%)増になったが、滞納繰越分で 124,568,557 円(14.6%)減少したことなどによるものである。

表 1

## 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
国民健康保険税	1,593,500,278	22.2	1,412,006,395	18.7	181,493,883	12.9
使用料及び手数料	1,279,100	0.0	931,000	0.0	348,100	37.4
国庫支出金	1,797,574,449	25.0	2,056,517,965	27.3	△258,943,516	△12.6
療養給付費交付金	426,426,000	5.9	480,685,402	6.4	△54,259,402	△11.3
前期高齢者交付金	1,674,350,142	23.3	1,769,549,076	23.5	△95,198,934	△5.4
県 支 出 金	342,994,090	4.8	345,104,847	4.6	△2,110,757	△0.6
共同事業交付金	716,755,161	10.0	766,277,902	10.2	△49,522,741	△6.5
財 産 収 入	89,887	0.0	449,524	0.0	△359,637	△80.0
繰 入 金	614,800,941	8.6	692,544,343	9.2	△77,743,402	△11.2
繰 越 金	0	—	0	—	0	—
諸 収 入	14,826,377	0.2	12,042,401	0.1	2,783,976	23.1
合 計	7,182,596,425	100.0	7,536,108,855	100.0	△353,512,430	△4.7

なお、国庫支出金の収入状況、保険税収入状況、保険税課税状況は表2～5のとおりである。

表 2

## 国 庫 支 出 金 の 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度 区分	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
療養給付費等負担金	1,124,805,832	62.6	1,136,453,428	55.3	△11,647,596	△1.0
高額医療費 共同事業負担金	32,915,617	1.8	34,921,537	1.7	△2,005,920	△5.7
特定健康診査等負担金	5,794,000	0.3	5,889,000	0.3	△95,000	△1.6
財政調整交付金	633,139,000	35.2	878,202,000	42.7	△245,063,000	△27.9
高齢者医療制度円滑 運営事業費補助金	626,000	0.1	711,000	0.0	△85,000	△12.0
出産育児一時金	0	—	80,000	0.0	△80,000	皆減
災害臨時特例補助金	294,000	0.0	261,000	0.0	33,000	12.6
合 計	1,797,574,449	100.0	2,056,517,965	100.0	△258,943,516	△12.6
国庫支出金 被保険者一世帯当り		200,042		223,948	△23,906	△10.7
国庫支出金 被保険者一人当り		116,673		128,084	△11,411	△8.9

表 3

## 保 險 税 収 入 状 況

(単位：円、%)

年度	区分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
平成 25 年度	滞 納 繰 越	1,045,551,399	226,237,037	90,264,970	729,113,592	21.63
	計	2,635,754,799	1,593,500,278	90,264,970	956,349,551	60.45
平成 24 年度	現 年 度	1,444,110,300	1,236,531,950	8,800	211,271,050	85.62
	滞 納 繰 越	1,159,806,000	175,474,445	130,890,706	853,682,149	15.12
平成 24 年度	計	2,603,916,300	1,412,006,395	130,899,506	1,064,953,199	54.22
	比較 増 減 額	現 年 度	146,093,100	130,731,291	△8,800	15,964,909
比較 増 減 額	滞 納 繰 越	△114,254,601	50,762,592	△40,625,736	△124,568,557	6.51
	計	31,838,499	181,493,883	△40,634,536	△108,603,648	6.23

(注) 収入済額には還付を要する額が含まれている。

表 4

## 年 度 平 均 の 世 帯 数 及 び 被 保 険 者 数

(単位：世帯、人)

区分	年度	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比較	
				増 減 数	増 減 率
世 帯 数		8,986	9,183	△197	△2.1
被 保 険 者 数		15,407	16,056	△649	△4.0

表 5

## 保 險 税 課 税 状 況

(単位：円、%)

区分	年度	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比較	
				増 減 額	増 減 率
国 民 健 康 保 険 税		1,590,203,400	1,444,110,300	146,093,100	10.1
一 世 帯 当 り の 保 険 税		176,965	157,259	19,706	12.5
一 人 当 り の 保 険 税		103,213	89,942	13,271	14.8

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
年度						
平成25年度		7,156,035,000	7,047,456,066	0	108,578,934	98.48
平成24年度		7,524,545,000	7,393,796,852	0	130,748,148	98.26
25 対 24	増減額	△368,510,000	△346,340,786	0	△22,169,214	—
	増減率	△4.9	△4.7	—	△17.0	—

予算現額 7,156,035,000 円に対して、支出済額 7,047,456,066 円、予算現額に対する執行率 98.48%、不用額 108,578,934 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 346,340,786 円(4.7%)減少している。その内容は表 6～7 に示すとおり、後期高齢者支援金等 94,407,606 円(12.2%)、基金積立金 51,419,363 円(28.9%)などで増加したが、保険給付費 422,725,380 円(8.4%)、公債費 40,000,000 円(皆減)などが減少したことによるものである。

表 6 款別歳出決算額の比較

(単位：円、%)

款名	年度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費		39,005,162	0.5	40,816,967	0.6	△1,811,805	△4.4
保険給付費		4,601,229,267	65.3	5,023,954,647	68.0	△422,725,380	△8.4
後期高齢者支援金等		868,549,229	12.3	774,141,623	10.5	94,407,606	12.2
前期高齢者納付金等		907,839	0.0	794,849	0.0	112,990	14.2
老人保健拠出金		34,000	0.0	38,533	0.0	△4,533	△11.8
介護納付金		372,404,181	5.3	337,477,362	4.6	34,926,819	10.3
共同事業拠出金		730,828,976	10.4	764,546,198	10.3	△33,717,222	△4.4
保健事業費		61,396,324	0.9	60,901,258	0.8	495,066	0.8
基金積立金		229,434,887	3.3	178,015,524	2.4	51,419,363	28.9
公債費		0	0.0	40,000,000	0.5	△40,000,000	皆減
諸支出金		143,666,201	2.0	173,109,891	2.3	△29,443,690	△17.0
合計		7,047,456,066	100.0	7,393,796,852	100.0	△346,340,786	△4.7

表 7

## 保 険 給 付 の 状 況

(単位：円、%)

区 分	年 度	平成25年度	平成24年度	前 年 度 比 較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 被保険者	療 養 給 付 金	3,751,154,011	4,172,665,329	△421,511,318	△10.1
	療 養 費	36,803,115	47,160,554	△10,357,439	△22.0
	高 額 療 養 費	425,386,603	336,339,441	89,047,162	26.5
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	343,959	144,594	199,365	137.9
	出 産 育 児 費	23,430,000	33,900,000	△10,470,000	△30.9
	葬 祭 諸 費	4,250,000	4,950,000	△700,000	△14.1
	移 送 費	0	0	0	—
	小 計	4,241,367,688	4,595,159,918	△353,792,230	△7.7
退 職 被保険者	療 養 給 付 金	299,987,322	373,371,518	△73,384,196	△19.7
	療 養 費	1,688,428	2,699,267	△1,010,839	△37.4
	高 額 療 養 費	47,515,255	41,174,489	6,340,766	15.4
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	0	56,953	△56,953	皆減
	移 送 費	0	0	0	—
	小 計	349,191,005	417,302,227	△68,111,222	△16.3
審 査 支 払 手 数 料		10,659,654	11,476,332	△816,678	△7.1
支 払 手 数 料		10,920	16,170	△5,250	△32.5
合 計		4,601,229,267	5,023,954,647	△422,725,380	△8.4
一 世 帯 当 り の 給 付 額		512,044	547,093	△35,049	△6.4
一 人 当 り の 給 付 額		298,645	312,902	△14,257	△4.6

## ④ む す び

本年度の決算額は、歳入で前年度より 353,512,430 円 (4.7%) 減の 7,182,596,425 円、歳出も 346,340,786 円 (4.7%) 減の 7,047,456,066 円で、収支差引で 135,140,359 円の黒字決算となった。単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支でも 26,371,243 円の黒字決算となっている。

歳入の保険税は、前年度よりも 181,493,883 円 (12.9%) 増収となった。その主な要因として、前年度に比べ震災減免が大幅に減ったこと、収入率も前年度より 6.23 ポイント上回ったことなどによる。また、歳出の保険給付費は、前年度よりも 422,725,380 円 (8.4%) 減となった。その主な要因も震災免除によるものである。

今後も引き続き、事業の根幹となる保険税収入の確保に努力され、安定した事業運営となるよう一層の努力を期待するものである。

### (3) 魚市場事業特別会計

#### ① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 1,815,000 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	121,336,000	107,927,799	217,584,984	△109,657,185	88.94
歳 出	121,336,000	106,112,799	217,584,984	△111,472,185	87.45
差 引	0	1,815,000	0	1,815,000	—

#### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不 納 欠 損 額	収入未済額	収入率
平成25年度		121,336,000	107,927,799	107,927,799	0	0	100.00
平成24年度		344,628,000	217,584,984	217,584,984	0	0	100.00
25 対 24	増減額	△223,292,000	△109,657,185	△109,657,185	0	0	—
	増減率	△64.8	△50.4	△50.4	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると 109,657,185 円(50.4%)の減収となっている。その主な内容は表 1 に示すとおり、繰入金と使用料及び手数料等が減になったことによるものである。

表 1 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
使 用 料 及 び 手 数	68,000,048	63.0	93,256,842	42.8	△25,256,794	△27.1
県 支 出 金	576,450	0.5	252,000	0.1	324,450	128.8
財 産 収 入	186	0.0	277	0.0	△91	△32.9
繰 入 金	26,473,974	24.5	116,976,371	53.8	△90,502,397	△77.4
諸 収 入	3,177,141	3.0	3,719,494	1.7	△542,353	△14.6
市 債	9,700,000	9.0	400,000	0.2	9,300,000	2,325.0
国 庫 支 出 金	0	0.0	2,980,000	1.4	△2,980,000	皆減
合 計	107,927,799	100.0	217,584,984	100.0	△109,657,185	△50.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成25年度		121,336,000	106,112,799	15,115,000	108,201	87.45
平成24年度		344,628,000	217,584,984	0	127,043,016	63.13
25 対 24	増減額	△223,292,000	△111,472,185	15,115,000	△126,934,815	—
	増減率	△64.8	△51.2	皆増	△99.9	—

予算現額 121,336,000 円に対し、支出済額 106,112,799 円、執行率 87.45%、市場費の施設建設費の翌年度繰越額 15,115,000 円、不用額 108,201 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると 111,472,185 円 (51.2%) の減となっている。その内容は表 2 に示すとおり、東日本大震災に伴う災害復旧費 90,218,100 円 (皆減) などの減によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は、117,242,228 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款名 年度	平成 25 年 度		平成 24 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
市 場 費	95,251,934	89.8	93,888,650	43.1	1,363,284	1.5
公 債 費	3,371,852	3.2	3,375,831	1.6	△3,979	△0.1
災 害 復 旧 費	0	0.0	90,218,100	41.5	△90,218,100	皆減
諸 支 出 金	7,489,013	7.0	30,102,403	13.8	△22,613,390	△75.1
合 計	106,112,799	100.0	217,584,984	100.0	△111,472,185	△51.2

表 3 魚 市 場 水 揚 高 及 び 使 用 料 の 状 況

(単位:kg、円、%)

種 別 区 分	水 揚 高				使 用 料	
	数 量	前 年 比	金 額	前 年 比	金 額	前 年 比
鮮 魚	6,315,726.0	92.6	4,615,317,476	90.2	23,076,583	90.2
一 本 釣 船	1,062,040.0	296.9	255,833,064	312.3	511,665	312.3
搬 入 魚	11,546,719.6	67.3	4,704,217,169	55.3	23,521,079	55.3
輸 入 冷 凍 魚	0.0	皆減	0	皆減	0	皆減
合 計	18,924,485.6	77.0	9,575,367,709	69.4	47,109,327	68.8

(注) 水揚金額及び使用料は、消費税を含んだ金額である。

表 4

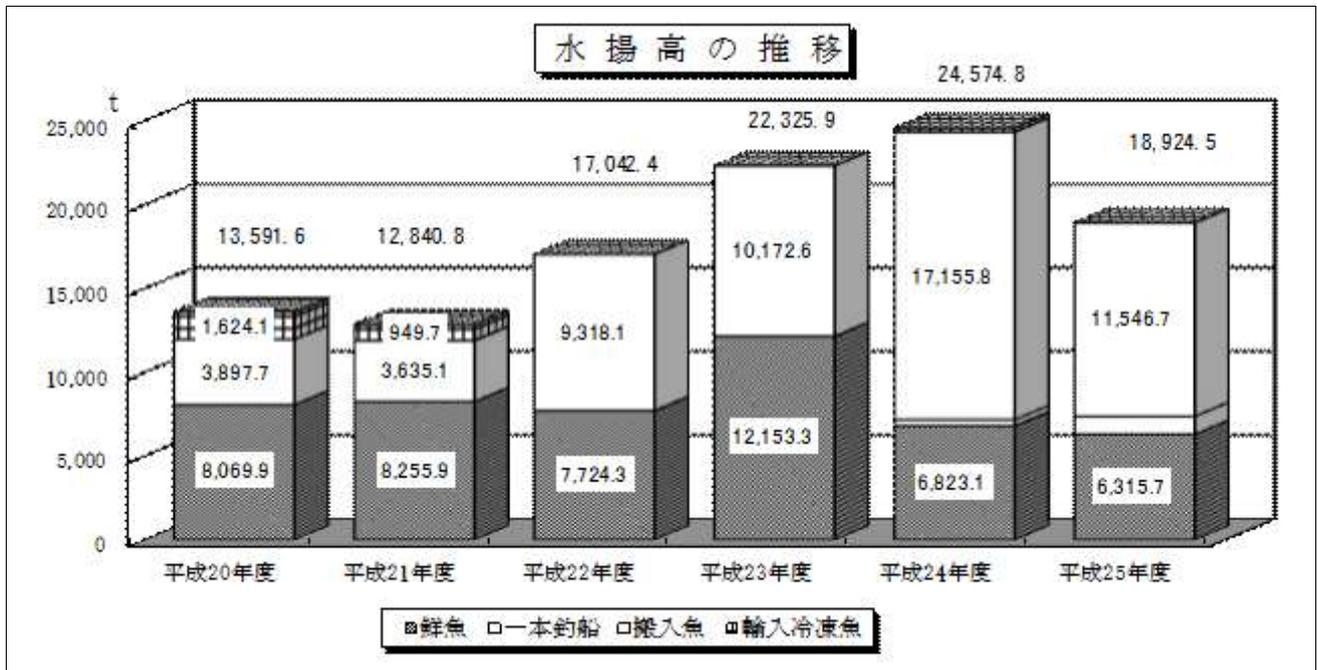
## 魚市場水揚高の推移

(単位:kg、円、%)

年度	水揚高	数 量		金 額			入港漁船 (車)数
		水揚数量(kg)	すう勢 比 率	水揚金額(円)	すう勢 比 率	対前年度増減	
鮮 魚	20年度	8,069,930.6	100.0	5,898,017,345	100.0	△2,642,259,506	2,159
	21年度	8,255,935.8	102.3	5,813,335,715	98.6	△84,681,630	2,340
	22年度	7,724,284.5	95.7	5,356,778,700	90.8	△456,557,015	2,219
	23年度	12,153,309.3	150.6	6,405,867,704	108.6	1,049,089,004	1,694
	24年度	6,823,129.3	84.6	5,118,384,280	86.8	△1,287,483,424	1,570
	25年度	6,315,726.0	78.3	4,615,317,476	78.3	△503,066,804	1,606
一 本 釣 船	20年度	—	—	—	—	—	—
	21年度	—	—	—	—	—	—
	22年度	—	—	—	—	—	—
	23年度	—	—	—	—	—	—
	24年度	357,738.0	—	81,922,329	—	81,922,329	4
	25年度	1,062,040.0	—	255,833,064	—	173,910,735	4
搬 入 魚	20年度	3,897,654.6	100.0	2,776,526,972	100.0	△33,427,079	12,316
	21年度	3,635,146.0	93.3	2,138,259,002	77.0	△638,267,970	11,666
	22年度	9,318,130.6	239.1	4,756,882,165	171.3	2,618,623,163	11,100
	23年度	10,172,554.7	261.0	3,913,129,972	140.9	△843,752,193	7,893
	24年度	17,155,790.8	440.2	8,507,338,112	306.4	4,594,208,140	8,939
	25年度	11,546,719.6	296.2	4,704,217,169	169.4	△3,803,120,943	8,183
輸 入 冷 凍 魚	20年度	1,624,055.0	100.0	827,239,538	100.0	△156,598,626	45
	21年度	949,749.0	58.5	342,503,945	41.4	△484,735,593	42
	22年度	—	—	—	—	△342,503,945	0
	23年度	—	—	—	—	—	—
	24年度	238,102.0	14.7	85,612,232	10.3	85,612,232	10
	25年度	0.0	0.0	0	0.0	△85,612,232	0
合 計	20年度	13,591,640.2	100.0	9,501,783,855	100.0	△2,832,285,211	14,520
	21年度	12,840,830.8	94.5	8,294,098,662	87.3	△1,207,685,193	14,048
	22年度	17,042,415.1	125.4	10,113,660,865	106.4	1,819,562,203	13,319
	23年度	22,325,864.0	164.3	10,318,997,676	108.6	205,336,811	9,587
	24年度	24,574,760.1	180.8	13,793,256,953	145.2	3,474,259,277	10,523
	25年度	18,924,485.6	139.2	9,575,367,709	100.8	△4,217,889,244	9,793

(注) 1 水揚金額は、消費税を含んだ金額である。

2 すう勢比率は平成20年度を基準年度とした。



魚市場の水揚高及び使用料、並びに平成20年度からの推移は表3～4に示すとおりである。前年度と比較してみると、水揚数量で5,650 t (23.0%)、水揚金額で4,217,889,244円(30.6%)、市場使用料においても21,354,341円(31.2%)それぞれ減となっている。

#### ④ む す び

本年度の決算額は、歳入は107,927,799円、歳出は106,112,799円で収支差引1,815,000円となったが、翌年度へ繰越すべき財源1,815,000円を控除し、歳入歳出同額で決算されている。

水揚数量及び金額減の主な要因は、前年度に比べ搬入魚が大幅に減となったことによるものである。

また、翌年度繰越15,115,000円は、一般会計で建設している高度衛生管理型荷捌き所に併せて整備している船員休息施設等の工事費や設計費などである。

水産業を取り巻く環境は依然として厳しく、再び水揚量及び金額が減少しはじまったことから、現在着手している魚市場施設を早期完成させるとともに水揚の増加に向けた努力をお願いしたい。

## (4) 下水道事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、翌年度へ繰越すべき財源 6,759,250 円を控除し、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	16,460,866,420	7,890,051,198	6,147,600,535	1,742,450,663	47.93
歳 出	16,460,866,420	7,883,291,948	6,147,600,535	1,735,691,413	47.89
差 引	0	6,759,250	0	6,759,250	—

### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
年 度							
平成25年度		16,460,866,420	7,935,064,900	7,890,051,198	1,885,180	43,128,522	99.43
平成24年度		8,162,528,000	6,193,244,489	6,147,600,535	1,390,864	44,253,090	99.26
25 対 24	増減額	8,298,338,420	1,741,820,411	1,742,450,663	494,316	△1,124,568	—
	増減率	101.7	28.1	28.3	35.5	△2.5	—

収入済額を前年度と比較すると 1,742,450,663 円(28.3%)の増収となっている。その主な内容は表 1～2 に示すとおり、国庫支出金 1,082,962,301 円(45.5%)、使用料及び手数料 4,425,342 円(0.4%)などが減収となったが、市債 1,629,200,000 円(169.6%)、繰入金 1,084,688,718 円(72.9%)などが増収となったことによるものである。

不納欠損額では、前年度より 494,316 円(35.5%)多い 1,885,180 円で、その内訳は分担金及び負担金で 1,643,970 円、使用料及び手数料で 241,210 円となっている。

収入未済額では、前年度より 1,124,568 円(2.5%)少ない 43,128,522 円で、その内訳は分担金及び負担金で 14,558,300 円、使用料及び手数料で 28,570,222 円となっている。

表1

## 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	3,622,960	0.0	5,227,460	0.1	△1,604,500	△30.7
使用料及び手数料	1,251,031,073	15.9	1,255,456,415	20.4	△4,425,342	△0.4
国庫支出金	1,297,845,906	16.5	2,380,808,207	38.7	△1,082,962,301	△45.5
繰入金	2,571,915,126	32.6	1,487,226,408	24.2	1,084,688,718	72.9
諸収入	175,936,133	2.2	58,382,045	1.0	117,554,088	201.4
市債	2,589,700,000	32.8	960,500,000	15.6	1,629,200,000	169.6
合計	7,890,051,198	100.0	6,147,600,535	100.0	1,742,450,663	28.3

表2

## 不納欠損額及び収入未済額の内訳

(単位：円、%)

区分 項目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
分担金及び負担金	19,825,230	3,622,960	1,643,970	14,558,300	18.27
使用料及び手数料	1,279,842,505	1,251,031,073	241,210	28,570,222	97.74
合計	1,299,667,735	1,254,654,033	1,885,180	43,128,522	—

## ③ 歳出

(単位：円、%)

年度 区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	
平成25年度	16,460,866,420	7,883,291,948	7,870,716,300	706,858,172	47.89	
平成24年度	8,162,528,000	6,147,600,535	1,749,155,420	265,772,045	75.31	
25 対 24	増減額	8,298,338,420	1,735,691,413	6,121,560,880	441,086,127	—
	増減率	101.7	28.2	350.0	166.0	—

予算現額 16,460,866,420 円に対し、支出済額 7,883,291,948 円、執行率 47.89%となっている。翌年度繰越額は、7,870,716,300 円で、不用額は 706,858,172 円で決算されている。不用額の主なものは、前年度繰越明許 1,749,155,420 円のうち 557,677,554 円が契約金額の確定に伴い不用となったものである。

支出済額を前年度と比較すると 1,735,691,413 円(28.2%)増加となっている。その内容は表 3 に示すとおり、災害復旧費 1,199,420,288 円(49.7%)、総務費 28,350,747 円(5.4%)減少したが、公債費 1,530,952,317 円(57.4%)、復興事業費 1,198,974,664 円(1,291.2%)、事業費 233,535,467 円(51.4%)増加したことによるものである。

翌年度繰越額 7,870,716,300 円の内訳は、繰越明許費の総務費 19,440,000 円、事業費 183,200,000 円、災害復旧費 6,510,100,000 円、復興事業費 1,112,453,750 円、事故繰越の復興事業費 45,522,550 円である。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 32,374,400,499 円となっている。

表 3 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成 25 年度		平成 24 年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	492,828,610	6.2	521,179,357	8.5	△28,350,747	△5.4
事業費	687,813,852	8.7	454,278,385	7.4	233,535,467	51.4
公債費	4,198,546,856	53.3	2,667,594,539	43.4	1,530,952,317	57.4
災害復旧費	1,212,267,016	15.4	2,411,687,304	39.2	△1,199,420,288	△49.7
復興事業費	1,291,835,614	16.4	92,860,950	1.5	1,198,974,664	1,291.2
合計	7,883,291,948	100.0	6,147,600,535	100.0	1,735,691,413	28.2

#### ④ む す び

本年度の決算額は、歳入は 7,890,051,198 円、歳出は 7,883,291,948 円で収支差引 6,759,250 円となったが、翌年度へ繰越すべき財源 6,759,250 円を控除し、歳入歳出同額で決算されている。

本年度の有収使用量は前年度に比べ 10,922 m<sup>3</sup>(0.2%)減の 5,475,535 m<sup>3</sup>で、下水道使用料及び手数料は 4,425,342 円(0.4%)減の 1,251,031,073 円となっている。

歳出は、前年度より 1,735,691,413 円(28.2%)増の 7,883,291,948 円となっている。また、翌年度繰越額は 6,121,560,880 円(350.0%)増の 7,870,716,300 円となり、執行率も 47.89%と大幅に落ち込んでいる。

災害復旧費が前年度に比べ 49.7%減となり、復興事業費が 1,291.2%増となっていることから、復旧から復興への歩みを着実に進めていると考えられる。しかし、繰越額の大幅増に見られるように現体制での予算執行がかなり難しい状況にあるが、一日でも早い復興を目ざし更なる努力を期待するものである。

## (5) 漁業集落排水事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	93,705,000	67,982,581	73,980,413	△5,997,832	72.54
歳 出	93,705,000	67,982,581	73,980,413	△5,997,832	72.54
差 引	0	0	0	0	—

### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
平成25年度		93,705,000	67,982,581	67,982,581	0	0	100.00
平成24年度		73,991,000	73,986,413	73,980,413	0	6,000	99.99
25 対 24	増減額	19,714,000	△6,003,832	△5,997,832	0	△6,000	—
	増減率	26.6	△8.1	△8.1	—	皆減	—

収入済額を前年度と比較すると5,997,832円(8.1%)の減収となっている。その内容は表1に示すとおり、繰入金などで増収となったものの、東日本大震災復旧事業の減に伴う国庫支出金16,939,000円(40.1%)等の減によるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	486,000	0.7	378,000	0.5	108,000	28.6
使用料及び手数料	2,020,794	3.0	1,906,047	2.6	114,747	6.0
繰入金	39,386,787	57.9	28,568,366	38.6	10,818,421	37.9
国庫支出金	25,289,000	37.2	42,228,000	57.1	△16,939,000	△40.1
市債	800,000	1.2	900,000	1.2	△100,000	△11.1
合 計	67,982,581	100.0	73,980,413	100.0	△5,997,832	△8.1

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
平成25年度		93,705,000	67,982,581	25,715,150	7,269	72.54
平成24年度		73,991,000	73,980,413	0	10,587	99.98
25 対 24	増減額	19,714,000	△5,997,832	25,715,150	△3,318	—
	増減率	26.6	△8.1	皆増	△31.3	—

予算現額 93,705,000 円に対し、支出済額 67,982,581 円、執行率 72.54%、災害復旧費の翌年度繰越額 25,715,150 円、不用額 7,269 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると、5,997,832 円(8.1%)の減少となっている。その内容は表 2 に示すとおり、公債費や総務費などは増加したが、災害復旧費の減によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 183,347,753 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	平成 25 年度		平成 24 年度		前年度比較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	5,568,419	8.2	4,915,995	6.7	652,424	13.3
公 債 費	18,292,312	26.9	17,449,418	23.6	842,894	4.8
災 害 復 旧 費	39,284,850	57.8	46,935,000	63.4	△7,650,150	△16.3
諸 支 出 金	4,837,000	7.1	4,680,000	6.3	157,000	3.4
合 計	67,982,581	100.0	73,980,413	100.0	△5,997,832	△8.1

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 67,982,581 円の同額で決算されている。

決算額は、前年度に比べ 8.1%の減となっているが、これは災害復旧費の減に伴うものであり、今年度は災害復旧費 25,715,150 円が翌年度に繰越されている。災害復旧事業の早期完成を旨とし努力願いたい。

## (6) 公共用地先行取得事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	517,400,000	517,337,487	9,337,487	508,000,000	99.98
歳 出	517,400,000	517,337,487	9,337,487	508,000,000	99.98
差 引	0	0	0	0	—

### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成25年度	517,400,000	517,337,487	517,337,487	0	0	100.00
	平成24年度	9,400,000	9,337,487	9,337,487	0	0	100.00
25 対 24	増減額	508,000,000	508,000,000	508,000,000	0	0	—
	増減率	5,404.3	5,440.4	5,440.4	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると、508,000,000円(5,440.4%)の増収となっている。その内容は表1のとおり市債(借換債)と事業収入(不動産売払収入)が増加したことによるものである。

表1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

款 名	年度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
繰入金		9,317,079	1.8	9,337,487	100.0	△20,408	△0.2
市債		300,000,000	58.0	0	—	300,000,000	皆増
事業収入		208,020,408	40.2	0	—	208,020,408	皆増
合 計		517,337,487	100.0	9,337,487	100.0	508,000,000	5,440.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成25年度		517,400,000	517,337,487	0	62,513	99.98
平成24年度		9,400,000	9,337,487	0	62,513	99.33
25 対 24	増減額	508,000,000	508,000,000	0	0	—
	増減率	5,404.3	5,440.4	—	—	—

予算現額 517,400,000 円に対し、支出済額 517,337,487 円、執行率 99.98%、不用額 62,513 円で決算されている。

決算額を前年度と比較すると、その内容は表 2 に示すとおり公債費の増加によるもので、その内訳は元金 508,000,000 円、利子 9,337,487 円である。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 634,700,000 円となっている。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	0	—	0	—	0	—
公債費	517,337,487	100.0	9,337,487	100.0	508,000,000	5,440.4
合計	517,337,487	100.0	9,337,487	100.0	508,000,000	5,440.4

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出とも 517,337,487 円の同額で決算されている。

歳入のうち事業収入 208,020,408 円は塩釜駅前広場用地を一般会計へ売却したものである。

## (7) 介護保険事業特別会計

### 【保険事業勘定】

#### ① 実質収支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出差額 2,031,174 円の黒字を生じ、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	4,737,598,000	4,738,733,189	4,702,741,636	35,991,553	100.02
歳 出	4,737,598,000	4,736,702,015	4,699,899,122	36,802,893	99.98
差 引	0	2,031,174	2,842,514	△811,340	—

#### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
年度							
	平成25年度	4,737,598,000	4,804,802,501	4,738,733,189	13,868,406	53,167,662	98.62
	平成24年度	4,700,603,000	4,767,156,022	4,702,741,636	17,243,567	49,180,869	98.64
25 対	増減額	36,995,000	37,646,479	35,991,553	△3,375,161	3,986,793	—
24	増減率	0.8	0.8	0.8	△19.6	8.1	—

(注) 収入済額には、還付を要する額(25年度 966,756円、24年度 2,010,050円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では 35,991,553 円 (0.8%) の増収となったが、収入率は 0.02 ポイント下回った 98.62% となっている。その内容は表 1 に示すとおり、国庫支出金、県支出金などで減収となったが、保険料、繰入金などが増加となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 3,375,161 円 (19.6%) 減の 13,868,406 円で、滞納繰越分保険料である。

収入未済額は、前年度より 3,986,793 円 (8.1%) 増の 53,167,662 円で、その内訳は保険料収入の現年度分 27,260,840 円、滞納繰越分 25,906,822 円となっている。

表 1

## 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
保 險 料	920,706,829	19.4	820,929,362	17.5	99,777,467	12.2
使 用 料 及 び 手 数 料	269,100	0.0	290,100	0.0	△21,000	△7.2
国 庫 支 出 金	1,108,853,154	23.4	1,160,674,920	24.7	△51,821,766	△4.5
支 払 基 金 交 付 金	1,290,055,000	27.2	1,307,523,021	27.8	△17,468,021	△1.3
県 支 出 金	648,948,594	13.7	686,190,064	14.6	△37,241,470	△5.4
財 産 収 入	18,348	0.0	150,819	0.0	△132,471	△87.8
繰 入 金	745,983,983	15.8	706,274,692	15.0	39,709,291	5.6
諸 収 入	23,898,181	0.5	20,708,658	0.4	3,189,523	15.4
合 計	4,738,733,189	100.0	4,702,741,636	100.0	35,991,553	0.8

## ③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分		予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 率
平成25年度		4,737,598,000	4,736,702,015	0	895,985	99.98
平成24年度		4,700,603,000	4,699,899,122	0	703,878	99.98
25 対	増減額	36,995,000	36,802,893	0	192,107	—
24	増減率	0.8	0.8	—	27.3	—

予算現額 4,737,598,000 円に対して、支出済額は 4,736,702,015 円、執行率 99.98%、不用額 895,985 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 36,802,893 円(0.8%)増加している。その内容は表 2 に示すとおり、介護給付費 24,322,453 円、諸支出金 23,094,431 円などで減少したが、基金積立金 96,251,529 円が増加したことによるものである。

表 2

## 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	67,307,583	1.4	77,645,930	1.6	△10,338,347	△13.3
介護給付費	4,355,426,249	92.0	4,379,748,702	93.2	△24,322,453	△0.6
基金積立金	132,615,348	2.8	36,363,819	0.8	96,251,529	264.7
地域支援事業費	78,013,049	1.6	79,706,454	1.7	△1,693,405	△2.1
諸支出金	103,339,786	2.2	126,434,217	2.7	△23,094,431	△18.3
合計	4,736,702,015	100.0	4,699,899,122	100.0	36,802,893	0.8

介護保険の利用状況を示す介護給付費 4,355,426,249 円の内訳は表 3 のとおりである。

なお、介護給付費には、「東日本大震災による被災者に対する介護保険料等の減免に関する規則」第 6 条の規定に基づく利用者負担免除に伴う負担額 8,147,051 円が含まれている。

表 3

## 介 護 給 付 費 の 内 訳

(単位：件、円)

種別	区分	平成25年度		平成24年度		前年度比較増減		
		延件数	給付額	延件数	給付額	延件数	給付額	
居宅介護	訪問介護	8,972	449,493,154	9,081	485,402,418	△109	△35,909,264	
	訪問入浴介護	983	51,292,148	1,145	59,342,722	△162	△8,050,574	
	訪問看護	2,410	90,703,332	2,418	89,389,770	△8	1,313,562	
	訪問リハビリテーション	396	12,587,094	385	13,061,173	11	△474,079	
	居宅療養管理指導	3,833	23,543,444	3,432	20,458,489	401	3,084,955	
	通所	介護サービス	12,137	747,240,995	11,400	747,049,843	737	191,152
		リハビリテーション	3,795	221,235,581	3,711	222,978,807	84	△1,743,226
		短期入所生活介護	3,127	235,345,433	3,024	240,561,848	103	△5,216,415
		福祉用具貸与	9,867	113,403,910	9,556	112,374,007	311	1,029,903
		福祉用具購入費	240	6,033,533	235	6,372,072	5	△338,539
		住宅改修費	192	20,596,628	216	22,286,538	△24	△1,689,910
		特定施設入居者生活介護	512	85,482,190	554	94,228,055	△42	△8,745,865
		小計	46,464	2,056,957,442	45,157	2,113,505,742	1,307	△56,548,300

地域密着型	認知対応型通所介護	135	11,636,523	198	16,814,520	△63	△5,177,997
	小規模多機能型 居宅介護	240	50,549,868	238	51,596,955	2	△1,047,087
	認知対応型 共同生活介護	913	214,884,159	922	218,687,295	△9	△3,803,136
	介護老人福祉施設	667	164,970,414	343	93,030,606	324	71,939,808
	小計	1,955	442,040,964	1,701	380,129,376	254	61,911,588
施設介護	介護老人福祉施設	1,742	410,318,537	1,496	356,122,699	246	54,195,838
	介護老人保健施設	3,565	922,594,566	3,561	930,231,567	4	△7,637,001
	介護療養型医療施設	155	41,116,445	219	64,213,585	△64	△23,097,140
	小計	5,462	1,374,029,548	5,276	1,350,567,851	186	23,461,697
居宅介護支援(計画)		20,535	222,052,945	19,827	226,690,795	708	△4,637,850
高額介護サービス費		6,659	67,242,114	5,195	52,880,114	1,464	14,362,000
高額医療合算介護サービス費		224	6,242,675	178	4,587,892	46	1,654,783
審査支払手数料		73,326	4,766,190	70,829	4,958,030	2,497	△191,840
特定入居者介護サービス費		4,966	173,947,320	4,407	146,750,440	559	27,196,880
保険給付費合計		159,591	4,347,279,198	152,570	4,280,070,240	7,021	67,208,958
利用者負担免除に伴う負担額		-	8,147,051	-	99,678,462	-	△91,531,411
介護給付費合計		-	4,355,426,249	-	4,379,748,702	-	△24,322,453

表4 要介護(要支援)申請件数及び認定件数の比較

(単位：件)

種別	区分	申請件数			認定件数			却下・取下げ			非該当		
		25年度	24年度	増減数	25年度	24年度	増減数	25年度	24年度	増減数	25年度	24年度	増減数
新規	1号被保険者	723	678	45	705	608	97	31	40	△9	30	15	15
	2号被保険者	26	36	△10	21	34	△13	4	3	1	0	0	0
更新	1号被保険者	2,277	2,123	154	2,234	2,071	163	45	35	10	9	6	3
	2号被保険者	70	64	6	73	65	8	0	0	0	0	0	0
区分変更	1号被保険者	349	265	84	295	228	67	49	39	10	0	0	0
	2号被保険者	7	2	5	7	13	△6	1	1	0	0	0	0
合計	1号被保険者	3,349	3,066	283	3,234	2,907	327	125	114	11	39	21	18
	2号被保険者	103	102	1	101	112	△11	5	4	1	0	0	0
	計	3,452	3,168	284	3,335	3,019	316	130	118	12	39	21	18

(注) 1号被保険者は65歳以上、2号被保険者は40歳から64歳までを表している。

表 5

平成 2 5 年度末認定者数内訳

(単位：人)

種別	要 支 援		要 介 護					合 計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
1号被保険者	382	341	572	427	338	367	288	2,715
2号被保険者	18	8	19	17	6	3	8	79
合 計	400	349	591	444	344	370	296	2,794

## 【介護サービス事業勘定】

## ① 実 質 収 支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	9,144,000	9,140,639	8,908,562	232,077	99.96
歳 出	9,144,000	9,140,639	8,908,562	232,077	99.96
差 引	0	0	0	0	—

## ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成25年度		9,144,000	9,140,639	9,140,639	0	0	100.00
平成24年度		8,930,000	8,908,562	8,908,562	0	0	100.00
25 対 24	増減額	214,000	232,077	232,077	0	0	—
	増減率	2.4	2.6	2.6	—	—	—

収入済額を前年度と比較すると、金額で 232,077 円 (2.6%) の増収となっている。その内容は表 1 に示すとおりサービス収入と諸収入で増収となったことによるものである。

表 1

## 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
サービス収入		5,583,200	61.1	4,741,520	53.2	841,680	17.8
繰 入 金		3,554,997	38.9	4,167,042	46.8	△612,045	△14.7
諸 収 入		2,442	0.0	0	0.0	2,442	皆増
合 計		9,140,639	100.0	8,908,562	100.0	232,077	2.6

サービス収入の内訳は、全額居宅支援サービス計画費収入で新規 62 件 441,440 円、継続 1,248 件 5,141,760 円である。

## ③ 歳 出

(単位：円、%)

年 度	区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
		平成25年度	9,144,000	9,140,639	0	3,361
平成24年度		8,930,000	8,908,562	0	21,438	99.75
25 対 24	増減額	214,000	232,077	0	△18,077	—
	増減率	2.4	2.6	—	△84.3	—

予算現額 9,144,000 円に対して、支出済額は 9,140,639 円、執行率 99.96%、不用額 3,361 円で決算されている。

支出額を前年度と比較すると、232,077 円(2.6%)増加している。その内訳は表 2 に示すとおり総務費で 292,644 円減少したが、事業費で 524,721 円増加したことによるものである。

表 2

## 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名	年 度	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
総 務 費		5,146,750	56.3	5,439,394	61.1	△292,644	△5.4
事 業 費		3,993,889	43.7	3,469,168	38.9	524,721	15.1
合 計		9,140,639	100.0	8,908,562	100.0	232,077	2.6

#### ④ む す び

本年度の保険事業勘定の決算額を前年度と比較すると、歳入は 35,991,553 円(0.8%)増収の 4,738,733,189 円、歳出は 36,802,893 円(0.8%)増加の 4,736,702,015 円となり、収支差引で 2,031,174 円の黒字決算となった。単年度収支、基金積立金、基金取り崩しを考慮した実質単年度収支では、34,212,008 円の黒字決算となっている。

歳入の状況をみると、収入率は 98.62%と前年度より 0.02 ポイント下回っており、不納欠損額は 3,375,161 円(19.6%)減の 13,868,406 円となったものの、収入未済額は 3,986,793 円(8.1%)増の 53,167,662 円となっている。

本年度末の要介護(要支援)認定者数は前年度より 129 人増の 2,794 人となったが、歳出の状況をみると、介護給付費は 4,355,426,249 円と前年度に比べ 24,322,453 円(0.6%)減となっている。これは被災者の利用者負担免除に伴う負担額が 91,531,411 円(91.8%)減少したことによるものであり、これを除くと前年度より 67,208,958 円(1.6%)増となっている。

給付費の増加傾向は依然として継続していることから、安定した事業運営ができるよう努力願いたい。

また、介護サービス勘定については、歳入歳出 9,140,639 円の同額で決算されている。

## (8) 後期高齢者医療事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引額 11,381,800 円の黒字で決算された。

(単位：円、%)

区分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳入	640,470,000	651,346,685	598,049,236	53,297,449	101.69
歳出	640,470,000	639,964,885	584,372,336	55,592,549	99.92
差引	0	11,381,800	13,676,900	△2,295,100	—

### ② 歳入

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成25年度		640,470,000	659,670,885	651,346,685	222,100	8,493,500	98.73
平成24年度		584,878,000	609,830,036	598,049,236	2,848,800	9,451,100	98.06
25 対 24	増減額	55,592,000	49,840,849	53,297,449	△2,626,700	△957,600	—
	増減率	9.5	8.2	8.9	△92.2	△10.1	—

(注) 収入済額は、還付を要する額(25年度 391,400 円、24年度 519,100 円)が含まれている。

予算現額 640,470,000 円に対し、決算額 651,346,685 円で決算されている。

収入済額を前年度と比較すると 53,297,449 円(8.9%)の増収となっている。その内訳は表 1 に示すとおり、使用料及び手数料で減収となったが、保険料、繰入金、繰越金で増収となったことによるものである。

表 1 款別歳入決算額の比較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者 医療保険料	484,811,300	74.5	440,474,300	73.7	44,337,000	10.1
使用料及び手数料	225,500	0.0	256,500	0.0	△31,000	△12.1
繰入金	152,632,985	23.4	146,867,136	24.6	5,765,849	3.9
繰越金	13,676,900	2.1	10,451,300	1.7	3,225,600	30.9
諸収入	0	—	0	—	0	—
合計	651,346,685	100.0	598,049,236	100.0	53,297,449	8.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

区分 年度		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
平成25年度		640,470,000	639,964,885	0	505,115	99.92
平成24年度		584,878,000	584,372,336	0	505,664	99.91
25 対 24	増減額	55,592,000	55,592,549	0	△549	—
	増減率	9.5	9.5	—	△0.1	—

予算現額 640,470,000 円に対し、決算額は 639,964,885 円、執行率 99.92%、不用額 505,115 円で決算されている。その内容は表 2 に示すとおりで後期高齢者医療広域連合納付金などである。

表 2 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款名	平成25年度		平成24年度		前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	28,650,781	4.5	28,467,094	4.9	183,687	0.6
後期高齢者医療 広域連合納付金	611,061,204	95.5	554,773,442	94.9	56,287,762	10.1
諸支出金	252,900	0.0	1,131,800	0.2	△878,900	△77.7
合計	639,964,885	100.0	584,372,336	100.0	55,592,549	9.5

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出差引 11,381,800 円の黒字で決算されている。この黒字は、保険料の徴収した年度と広域連合に納付する年度のずれがあるために生じているものである。

## (9) 北浜地区復興土地区画整理事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、本年度新たに設置された会計で、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	479,000,000	80,988,096	—	—	16.90
歳 出	479,000,000	80,988,096	—	—	16.90
差 引	0	0	—	—	—

### ② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成25年度	479,000,000	80,988,096	80,988,096	0	0	100.00

予算現額 479,000,000 円に対し、収入済額 80,988,096 円で決算されている。

収入済額の内訳は、全額一般会計からの繰入金である。

### ③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
平成25年度	479,000,000	80,988,096	395,800,000	2,211,904	16.90

予算現額 479,000,000 円に対して、支出済額は 80,988,096 円、執行率 16.90%となっている。事業費で翌年度繰越額 395,800,000 円が生じ、不用額 2,211,904 円で決算されている。支出済額は全額事業費で、翌年度繰越額の内訳の主なものは、補償補填及び賠償金や委託料等である。

### ④ む す び

この事業は、北浜地区の復興を区画整理事業で進めるため、本年度から開始した事業である。

## (10) 藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計

### ① 実質収支

本特別会計は、本年度新たに設置された会計で、歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	229,231,000	120,496,882	—	—	52.56
歳 出	229,231,000	120,496,882	—	—	52.56
差 引	0	0	—	—	—

### ② 歳 入

(単位：円、%)

年度 \ 区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
平成25年度	229,231,000	120,496,882	120,496,882	0	0	100.00

予算現額 229,231,000 円に対し、決算額 120,496,882 円で決算されている。

収入済額の内訳は、全額一般会計からの繰入金である。

### ③ 歳 出

(単位：円、%)

年度 \ 区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
平成25年度	229,231,000	120,496,882	107,500,000	1,234,118	52.56

予算現額 229,231,000 円に対し、決算額は 120,496,882 円、執行率 52.56%となっているが、事業費で翌年度繰越額 107,500,000 円が生じ、不用額 1,234,118 円で決算されている。支出済額は全額事業費で、その主なものは補償補填及び賠償金や公有財産購入費である。翌年度繰越額の内訳は、藤倉二丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業 83,800,000 円、新浜町杉の下線道路事業（区画整理分）23,700,000 円である。

### ④ む す び

この事業は、藤倉地区の復興を区画整理事業等で進めるため、本年度から開始した事業である。

